

## ー 巨大虚妄経済から実物主義へ ー

米英日本型経済はその巨大虚栄に目を奪われるが中身は巨額余剰金が金を生む金融動作が中核、投資とは需要後収益期待の**博打**だが、需要には必ず上限があり、その時、金融賭けは破綻。そこでの金融破綻を「紙切れ処理」する限りは危機は終焉せず、蔓延化する。

(イスラム教)ハーデイスでは終末の日が来る前兆として次のような現象を指摘する。

\*智が影を薄くし、時は光と共に移る。災禍が連なり、生命が軽んじられる時、

\*人が高所を好み、居を構える事を競う時、

ー佐々木良昭, 日本人が知らなかったイスラム教(p213), 青春出版, 1991ー。

### ①自滅に至る「資本本能」だけに強力支配される虚偽虚妄現代世界：

米国日本を始めアジア、中東、ロシア、南米、経済成長諸国では競って豪華な高層ビル、豪華個人邸宅等の建築が流行。足元には最新ファッションの紳士淑女が往来、これらを見る事は、人々を一様な富追求への願望を巨大扇動する。米国は世界で最も経済的に成功した国で、中産階級以上は皆、物も金も双方過剰。その繁栄プリを背景にして世界から信奉を集め、余剰資金を巻き上げる世界経済加速中央エンジンだが、米国は実は物出来上がりで次の真面目商売ネタがなかった。そこで最終需要の低所得層豪華住宅演出となるが、それが先日まで、持てば値上がり益が期待できると皆が騙され掴んだのがサブプライムロン。産油国も中国、欧州も米国に物を売っての余剰金があり、この債権を嘯まされた結果が今回破綻。この経緯は経済構造原理を熟知した者ならば結果は当初から見え々見え！。だから見えないように問題債権を細分化粉飾で本物偽者混合として世界にばら撒かれた。

現代世界最大特徴は科学技術経済と欲望肥大の結果、実は巨大詐欺が徘徊する舞台構造。

(1)精神主義の宗教は後ろに追いやられ、快樂麻薬の虚栄と格差化経済が世界を圧倒支配、最前線科学は宇宙創始と真空世界の超常現象＝霊神仏存在を証明したがこれを隠蔽。

宗教預言は正しく、現状世界の終末化兆候を見事に的中預言。

(2)資本主義最大障害物＝化石エネルギー抑制の気候変動危機問題をも詐欺隠蔽抑圧。

現代世界最大危機は世界終末直結の気候変動問題<メタン融解大危機問題>。

(3)金融資本最大障害物＝金融0サム定理(負債総額＝通貨資産総額)も抑圧隠蔽。

現代世界は資本＝金支配であり、この“悪魔性打破＝反資本の一途抑圧”の為だけに

世界は破滅危機に向かうとの認識が本質決定的。現状は目先経済と今の生活で拘束して死刑囚と言うシナリオ、現状延長の最後はまさかの地獄化(2)になるだろう。

## ② {金融0サム定理と成長停止} 必然としての経済不況化と金融破綻 :

① **通貨資産総額=負債総額<金融0サム定理>** : 本講座奴隷日本付録8より再録すれば以下。

**0サム定理** : 物サービス債権取引は2者間で通貨と引換えになされる. この時売買前後に於いて持ち金両者総和は不変量になる。買い手の通貨減分が正確に売り手通貨増分になるからだ。さて世の中全部の取引は前記2者取引総計だから、やはり通貨資産総量は一定値不変量。問題とする一定値は0になる。初めの国家認定通貨印刷発行は擬似負債で始まるからだ (発行紙幣の返済義務)。でないと国家製偽札作りになってしまう<付録2参照>。

☞ : \*06/3, 石油穀物等のインフレは\$過剰印刷の嫌疑!

何とどの経済教科書を見ても0サム定理が書かれてない!。これは経済理論以前の会計原則による数学定理. だから既成経済書を真に受けると危険, 大損する<逆に誰かが詐欺で大儲け?!>. 0サム定理原則に従うと負債最終決済は債権放棄になる。

② 如何なる耐久商品も需要上限があり, 無限に成長などありえない事は自明。かくて米国の詐欺同然の扇動での低所得層向け住宅は作りすぎと返済困難化で破綻、当然住宅担保価格下落にも成った<成長停止と投資資金返済不履行=金融危機発生 of 必然理由>。

③ 国営管理下になった住宅融資国営企業はコメディアンの名じゃないのか?!、だがその抱える債権総額は600兆¥上と日本GDPに匹敵する深刻な巨額、投資会社は市場を介さない相対取引債権保険CDSも売買するがその**保険総額は400兆\$**にも成ると言う。

<<http://www.financial-j.net/blog/2008/09/000662.html>>.

④ この歴史的な大敗は米国人の虚栄, 傲慢, 詐欺性と、それでいて**不完全さ**を、非米国人には米国への過度な**信奉依頼心**の体質を明らかにしてしまった。

リーダーが傲慢デタラメで、その取り巻きは尻尾振りばかりでは破滅は必然だろう。

⑤ **紙切れ債権処理(公的資金補填)は危機を国家移転、世界移転で危機を蔓延拡大化する。**

基礎は**負債総額=通貨資産総額**にある。債権消滅は担保物権回収と言う物-貨幣交換に原始基礎がある。負債者に物売却収入と言う事、然るにこれを通貨で貰えば借金、更なる借金上積みか、借金横流しで冒頭の0サム式総額内容が通貨発給でむしろ膨張する事になる。

正しくは米国不動産と商品物品等を異国人債権者は没収すべきだ。資金難金融に米連銀、海外銀行が補填となれば負債が彼等に移行。彼等自身も債権資産と債権負債の天秤にある。

**\$印刷**はインフレ蔓延を意味する。困難の拡大しわ寄せが一層進行する。ともかく世界人は大過ちを犯したのだから困苦受難は当然。だが宗教が言う「**生命を軽視しない政策**」だけが最終課題になるが、それには**政府財政を潰さないのが最低条件**。1929大恐慌では民間が大崩壊だったのであり、その下でニューデール=公金社会事業での再建例があるが、不況下での気候変動対処等の将来必要な社会事業にも財政は主役必須。

⑥ 米金融破綻では素人は目先株価や財務に集中, だが本質背景に歴史的な生活資源困窮が控えてる事だ。紙切れよりも生活資源確保が重大。この**第2幕ペテン**に騙されると将来大禍根。米は何だ言っても住宅, 穀物等生産ではガッチリ資源確保してる現実に注視。物事は見えない裏側意図まで徹底して探る必要が常にある。

### ③ 大規模な騙しの既成固定観念を棄却し、秩序ある世界再編の歴史的最終好機！

超大矛盾を抱えつつも、市民過半数が政治満足を表明する世界では革新は難しい。

だが今回はその崩壊を意味する。現代世界史真相の現実を直視しようでないか!!!

かつての金持ち米人も多数が路頭に迷うだろう(既にある!)。米国以外にも波及して世界的にそうなるかも知れない。世界各国が米経済に強い依存関係にあるからだ。

だが生活に必要な最低限の食糧生産総量も住宅総量も有る訳ですよ！ならば正解は？！

其れでいて誰かにはあり、誰かにないとすればどうすればよいかです。

### ④ 現代世界史核心真相の現実：

#### ① 石油ガブ飲み米国主導経済が持続すれば世界気候変動破綻は不可避：

世間一般人は己の科学無知を良い事に無神経に CO2 を大排出して気候変動早魃飢餓のアフリカ人等を殺してる。実は全く無知と言う事でもない、周囲他人も同じだからの責任転嫁の大罪性に気づくべきだろう。この問題ほど己虚栄贅沢で他人殺しの無視に道徳破綻も甚だしい歴史事例もそうない。あるとすれば欧州ユダヤ人大量抹殺だろう。

気候変動問題は全球がもう 1 度上昇すると北極圏下海底の強力な温暖化効果を持つ大量メタン氷塊融解で、突然にして不可逆な惨事を招く危険が多数識者から指摘されてる。

<全球 1 度上昇でも北極圏はそれを 2^3 倍上回る現実がある!>. 既に全球 1 度上昇で上記アフリカやオーストラリアの大早魃、南欧や米国にも起きてるし、アジアや米国ハリケン強度は過去に類例を見ない大規模な人災と社会基盤破壊を招いてる。これらは紛れもない事実である。地球気候体系は超複雑不規則系にあり、Einstein を何人投入しても正確な詳細予測は本質的に難しい要素がある。その気候学者の理論不備等に付け込んで悪戯無能な議論が未だにあるが、まず世界で起きてる紛れもない現実多数をよく見ろと言う事だ！

#### ② (超能力) 宗教予言は科学的根拠を持つ!! <本 site 冒頭論文=奴隷日本にその証明紹介>

従来、**超常現象**は既成科学の外と言う事で物質文明現代に至るほどに抑圧された。

既成科学外=非因果律と言う視点は正解で、**非因果律矛盾実現**こそ理解鍵がある。

それは物質科学法則の外=「なんでも可能真空」=全知全能=神仏霊世界と言う意味。

(2) 知恵無用な果樹木から下りた猿命運=不完全な知恵(破滅予定)と仲間殺しの**原罪**。

(3) 土から作られた人類と無煙火から作られた虚栄高慢な復讐鬼サタンの人類誘惑と破滅。

人間平等を否定する**進化優生主義不完全サタン vs 「人間共に生きるべし」の神勅命**。

(4) **最後の審判**：悪魔に従う者は地獄へ、神命に従った者は天国へ。

以上の内容に「人間生き方」に着いては既に宗教が語っている。然るに無煙火メタン

崩壊はそれを招けば最後の審判に相当<ヨハネ黙示録預言>. 人類歴史は宗教預言通りに

進行中。 然るに最後の人類救済とは何か? であろう。

☞: かように科学不備は宗教が預言補足している事になる。

## 一付録1：金融破綻と事後処理の類型一

### ① 経済成長と投資機会の不可分性＝成長停止と金融破綻の不可分性：

経済成長は生産物資サービス増とそこでの利益余剰としての金融資産増の意味になる。  
(株は非通貨資産). だが本論で述べた如く通貨資産総額＝負債総額。だから成長付随の  
通貨資産増は負債増である。株除外の投資一般の意味は融資であり、融資機会は成長  
期待と不可分。融資が成長停止領域に当たれば返済不履行が発生と言う次第。

### ② 返済不履行処理：

#### ① 破産処理：負債額 $s$ 確定と負債者担保資産 $m$ の債権者への協議分割没収、又は競売。

(1) 等価的に負債者には負債額  $s$  相当の手持ち財産売却収入で帳消しと言う次第。

☞：経営責任を考えれば個人資産提供も負債返済の内に入る。

(2) 等価的に債権者は担保物への購買支出だから自己通貨資産は  $-s$  .

だが  $s$  より小さい時価物財産増  $m$  (競売価)  $< s$ . 実質損害額  $= (s - m)$ .

だが  $m$  が経営権等で、将来利益増を生めば、損害補填も可能、

(3)  $s$  が債権者の負債でもあった時、二次返済不履行発生の可能性(連鎖倒産発生)。

金融商売では購入債権を上回る利子利回りを常時追求するので高位金融機関から低位機関  
まで連鎖融資が常にあり、現実金融ではこれが多重に連鎖するのが常識である。

(4) この時、 $S = \text{負債総額} = \text{通貨資産総額}$  は、 $(S - s)$  に **0サム定理総額縮小**。

余剰資金減と物財産市場増(債権者需要で購入でない)でマクロ的に**デフレ効果**。

(5) 総じて富裕から、非富裕への富移動で平準化になる。

### ② 継ぎ融資：

(1) 負債額一部を高位金融機関が融資する事で**一時的な(連鎖)破産回避**。

これで長期安定化するならばマクロ金融危機でなく、局所金融危機だった事になる!!!.

(2) 負債者の総負債額は増大する。

(3) 緊急救助融資は企業信用を落とすので営業周辺環境を良い方向にしない。特に今回の  
subprim 問題実態は**道徳破綻(経済犯罪)**が主因であり、**国際信用**は完全失墜方向にある。  
今後の米国は\$下落もあり、国際投資を呼ぶのは一層困難化する。

(4) 実態がマクロ金融危機であると再度破綻に見舞われて以前より負債額増。

同時に継ぎ高位融資者にも損失発生。より大きな金融危機に肥大する。

(5) 継ぎ高位融資者が中央銀行ならば発給紙幣は当面回収にならず、**インフレ**に動作。

しかもマクロ金融危機＝マクロ不況なのだから、最悪の**スタフレ**に成る。

(6) より大きい負債額は「**将来の連鎖倒産規模も大きくする**」と考えるのが常識。

☞：金融0サム定理は一つの**虫義地獄**で、もがくと一層深みに落ち込むのだが。

(7) だとすると米国中央は今後もひたすら継ぎ融資政策を続行するしかない・

世界は**紙切れ\$札**でスタフレになる・

③ **経営権の買収移行** AIG の様な負債名義の変更で、実態は②状態：

③ 日本バブル崩壊 10 年と金融巨額塩付け負債での先延ばしは中国成長景気で回復：

現日本の金融貸出総額=500 兆円, 90 年バブル時の総額 109 兆円,

確かに**金融機関塩付け負債先延ばし策**は将来景気回復&下層大犠牲出費で再生する  
場合があった。しかし国民通貨資産総額 1500 兆もあれば日本大規模肥大金融模危機は  
公債 800 兆, 民間債 500 兆、海外 200 兆で決して健全でない。今後の景気次第で再燃  
は不可避化。唯一の救いは外債がない事である。その逆はあるが。

さて日本は原子爆弾投下(.....)や、不動産バブル物崩壊と長期不況(サブプライム  
破綻)、オーム自作自演陰謀(9/11 事件)等では全て米国軍部諜報組織の事前演習実験  
舞台国家であるらしい。

#### ④ **米国の不良債権総額は幾らか? <世界最大負債国の負債内訳>**

	USA TODAY	<a href="#">Grand father Eco Rep</a>	FRB
連邦政府負債	504(2004)	1044(2006)	586
州政府負債	204	204	241
<医療社会保険>	5616	7560	
家計債務	1140	1536	1538
企業		1080	
金融		1704	1756

米国 2007 の家計債務(13.8t\$)と**住宅抵当ロン(10.5t\$)**, credit(2.6t\$)：

(1)<<http://mwhodges.home.att.net/nat-debt/debt-nat-a.htm#household>>

上記中の"house hold debt".

(2)<<http://www.financial-j.net/blog/2007/12/000428.html>>

1\$=100円換算で米住宅抵当ロン=1000兆円、荒い仮定でその1/3の**300兆円が不良債権化**し  
てると見ても、日本のバブル100兆円の3倍相当、およそ米国経済規模は何でも大体が日本  
の3倍程度規模である。サブプライムを海外向けに国家保証偽装した金融輸出国営企業=フ  
ァニメイ&フレディマックの貸出総額=600兆だから、これらはもう破産状態にある。だが  
借金はサブプライムだけでない。連邦政府も州政府も企業もある。なかんずく膨大なのが  
政府**医療社会保険**、抵当ロン1000兆円の7倍にもなる。これからの米国人生活は世界並みに  
ならざろうえない。連銀の印刷機はこれから多忙になるだろう。世界的\$ハイパインフレ  
と成ると企業業績も期待できず、全てが逆スパイラル化して、当然ながら世界牽引力はも  
はや期待できない。中国インド、南米もあおりで斜陽、日本も。**\$依存下**では生活資源物価  
で生活苦が世界に拡大する。



③“profits are privatization , losses are socialization”

「利益は私有制度！、損失は社会主義！（米市民の web 上の一意見）」

<<http://www.commondreams.org/headline/2008/09/22-6>>

昨日まで詐欺まがい大博打で大儲け、今日の大損は政府保証に成ると言うから最もな話！、蛇足すれば現日米政治経済では大もうけは一部富裕層独占、もし大損害が出ると薄く広く大衆一般に課税で損失補てんを徴収するという政治の事。

⑤米国の長期金融戦略：

諜報世界とは騙し世界だから、事物逆転が定石、第一手のリーマン破産衝撃は次の手口 AIG 延命策を強制する偽装、9/11 では自国攻撃の偽装演技で中東侵略と同じ口実、今後も連銀、海外銀行等を使用での傾斜倒壊中米国の「紙切れと口先」でのひたすらの延命策一途に、

その根源理由は上記④(3)が指摘する**資本の頑強な本能**=富裕層の財保全一途の為にある。だから米国が大人にならない限り、世界もまともにならない事になるだろう。

「正解は税は金のある所から徴収し、それを共に生きるための社会資本投資する事」。

①現在米国の稼ぎ頭は流通サービス商業、金融領域、ハイテク、エネルギー-農業である。

今回不況は筆頭の流通、主役の金融に大打撃になり、雇用不安は始まっている。

今後の米国戦略は最後項目のエネルギー-農業が主役に踊り出るだろう。時期政権が民主だと**ゴア、クリンエネルギー策**が**新巻き返し策**になるが、不況下では苦戦するだろう。

クリンエネ技術商品は既存製品廃棄、一般に高額購入になるから。

米国はもはや外資導入ができなくなるので長期不況が続行するだろう。

②新政権になっても金融継ぎ融資政策での米延命策は頑固継続される。

当然大インフレになる。そこで金貨に換わる物が**穀物エネルギー**になる筈である。

だが世界余剰資金がこの最終市場を容赦なく餌食にすると世界に生活苦蔓延。

世界的に道徳に沿った市場規制が必要になる<CO2 排出量規制京都議定書同様の国際規制=総括的な**国際生活資源配給制度**までやらなければならない>。

③米国市場を喪失した中国インド日本南米、欧州も軒並み不況下する。

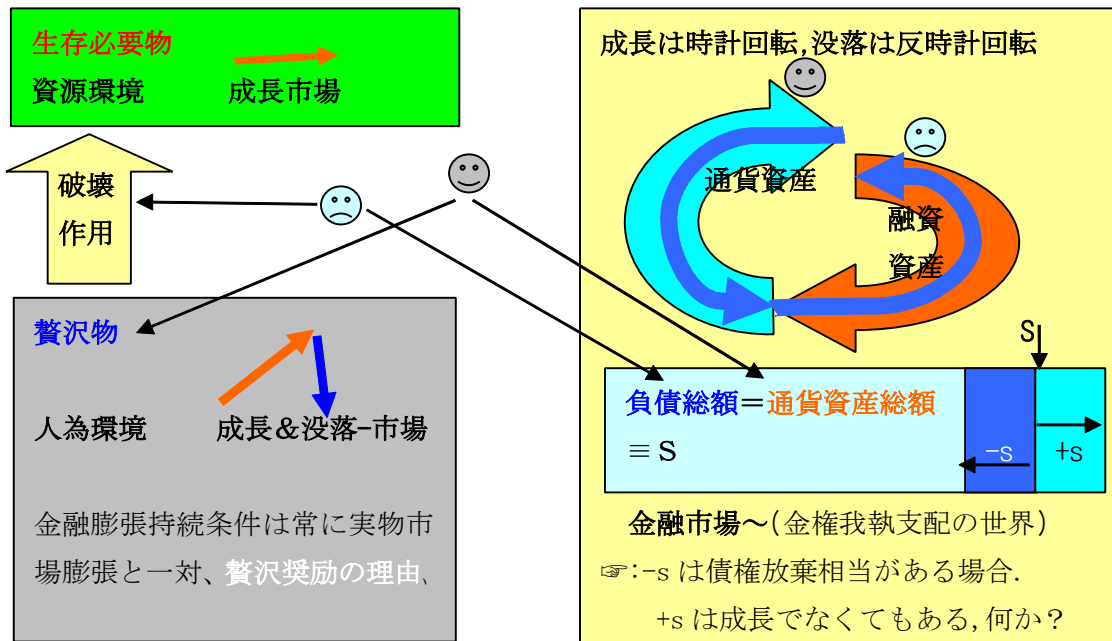
④世界的不況と失業増大、気候変動危機が相乗して世界的な政治思想転換要求が起きる可能性が強い。これが正しい応答である・

一付録2：巨大虚妄経済の漫画構造図一

金融(金権我執)支配の世界に於いて、経済理論は真理を隠蔽してる。  
要するに大衆は豪華繁栄と虚栄姿勢につられて大規模な騙しにある。その核心部分が以下の二つの様相の絡み合いの中にある事が理解できればOK.

(1)気候変動危機が体制軽視にある理由：

(2)金融0サム定理が体制無視にある理由：



(3)中央銀行信用通貨発給、0サム定理、インフレくお札さんの出生秘密と葬式まで：

